

新型コロナウイルス感染症対策について

- 入館の際には、**サージカルマスク（不織布、鼻部針金入り、三層構造）の着用**・手指消毒をお願いします。（布マスク・ウレタンマスクは、新型コロナウイルスの予防効果が低い）
- 発熱、咳、のどの違和感等伴う風邪症状のある方は、直接来院による受診できません。
 - 志太榛原地域にお住まいの方で症状のある方は、「**発熱相談ダイヤル**」へご連絡ください。
 - 当地域以外にお住まいの方は、最寄りの保健所、市町役場、医療機関等にご相談ください。
 - 無症状者の新型コロナウイルス検査については、原則、保健所を経由した方のみとさせていただきます。

「**発熱相談ダイヤル**」※土・日・祝日は対応しておりません
0548-22-9599（平日 9:00～12:30、13:30～16:30）

●●●●● かからないために、かかったときのために ●●●●●

7月下旬以降、新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）の感染者数が急増しています。2021年8月6日に日本感染症学会・日本環境感染学会から出された「COVID-19にかからないためにどうするのがよいのか、かかった場合にどうすればよいのか」のメッセージを紹介します。（このメッセージの詳しい説明につきましては、当院ホームページのトップページからご覧ください）

COVID-19に関して知っておきたいこと

1. デルタ株に関して…デルタ株の感染力はこれまでの株よりはるかに強いです
2. 現在の状況からわかること…感染者が若年者に広がり、ワクチン接種が済んだ高齢者は減少
3. このまま感染が広がると…助けられる命が助けられなくなります
4. 感染後の後遺症…若い人でも数か月間続くことがあります
5. 2回のワクチン接種を済ませた方も引き続き感染予防対策が必要です

かからないためにわたしたちは何をすべきなのか

1. 不特定多数の人が集まる場所でマスクを外さないでください
2. マスクは適切に着けてください
3. 換気の悪い場所の利用を避けてください
4. 感染対策が取られていない場所での飲食を避けてください
5. できるだけワクチン接種を受けることをお勧めします



かかってしまった人に

1. かかったかなと思ったら、仕事・学校を休み、まず検査を受けましょう 大切な人にそのことを伝えましょう
2. 検査が陽性だった場合は行政機関などから連絡がありますので、その指示に従ってください
3. 自治体や医療機関から自分が受けることのできる支援を確認してください
4. 風通しのよい部屋に自分を隔離して周囲の人を感染から守りましょう
5. 最初の症状が出てから1週間前後で症状が急に悪化することがあります

皆さんへのお願い

1. ワクチン接種が国民にいきわたるまでは私たちの努力で感染を抑えこむ必要があります
2. 正しい情報を周囲の人と共有してください
3. あなたの大切な人のことを思いやってください
4. ワクチンを受けることができない人のことを理解するように努めてください

<おねがい> 受診の際には、必ず『**おくすり手帳**』をご持参ください。